

## 成人向け雑誌などの陳列・販売について

秋田県では、青少年（18歳未満）の健全育成に関すること等を規定した「秋田県青少年の健全育成と環境浄化に関する条例」において、書店やレンタルビデオ店など有害図書類（条例に定める一定の基準を満たす成人雑誌やゲームソフト、DVDなど）を取り扱う店舗におけるこれら図書類の陳列に関して、規定を設けています。

### ◆ 有害図書類の陳列ルール ◆

有害図書類を陳列するときは、青少年が手に取らないよう容易に監視できるようにするとともに、容易に青少年の目に触れないような次の方法を取り、青少年の購入等を禁止する旨の表示をしなければいけません。

#### ○ 青少年の目に触れないようにする方法

- ・ 間仕切りされた容易に見通せない場所に陳列する
- ・ 背表紙のみ見えるようにして陳列する
- ・ 書籍名のみ見えるようにして陳列する
- ・ ビニールひも、紐かけ等の方法で閲覧できないようにする など



#### ○ 成人向けコーナーの掲示

有害図書類の陳列場所には、青少年の購入などを禁止する旨の掲示を行わなければなりません。

○青少年に有害図書類を販売したり、貸し付けてはいけません。

**違反した場合は、20万円以下の罰金となることがあります。**

○成人コーナーには、青少年が閲覧したり、購入等できない旨を表示しなければなりません。

**改善命令に従わなかった場合は、10万円以下の罰金となることがあります。**

● よくある質問

Q：有害図書類とは？

A：秋田県青少年の健全育成と環境浄化に関する条例第9条に規定されています。

全裸、半裸などの性的感情を刺激する姿態又は性交やこれに類する性行為（以下「性的感情を刺激する姿態等」という）を被写体とした写真・絵の掲載が20ページ以上又は総数の5分の1以上である書籍や雑誌。DVD・ビデオなど映像等記録媒体で、卑わいな姿態等を描写した場面が3分を超えるもの又は当該場面の数が20以上あるものが該当します。

また、有害図書類を審査する団体が青少年の視聴等には不適当としたものが該当します。（下記シール等で表示されています）

さらに、青少年の粗暴性や残虐性を誘発するものや、犯罪、自殺を誘発するものも該当します。

Q：有害図書類に当たるゲームソフトとは何ですか？

A：CEROレーティング18以上対象のソフト（「Z」区分）です。（下記シールで表示されています）

有害図書類の団体指定

コンピュータソフトウェア

コンピュータエンターテイン

一般社団法人日本

倫理機構

映像倫理機構

メントレーティング機構

コンテンツ審査センター



**有害図書類は、青少年に販売、  
貸付け、閲覧、視聴させてはいけません！**

図書类等取扱い業者（店舗オーナー）様へ

これらの規定は、青少年の健全育成のために規定しているものであり、ご理解とご協力をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

●秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課

調整・結婚・若者支援班

電話：018-860-1552

FAX：018-860-3895